

- ・ 新たに開催するサイクリイベントなどでしおまち海道をPRし
市内のサイクリストに「しおまち海道」を認識していただくことで
地元の機運を醸成する。



- ・ サイクル拠点やサイクルステーションといった受入環境を充実させ、
インフルエンサーと連携するなどSNSを活用した情報発信を通じて、
近隣のサイクリスト、特にしまなみ海道を利用するサイクリストにも
「しおまち海道」を認識していただき、利用者を増加させる。



- ・ 数千人が参加する単独のイベントを開催できるようになるなど、
日本全国や海外のサイクリストにも「しおまち海道」を利用していただくこと
を目指す。